

材料ミニマム化を実現する増減肉工法

- 量産
- 試作可能
- 自主開発

精密

製品特長

【コスト：当社比▲25%】

- ・ 素材の薄板化によるコスト低減
- ・ 局所的な板厚差のある部品の素材板厚を極限まで薄くすることが可能

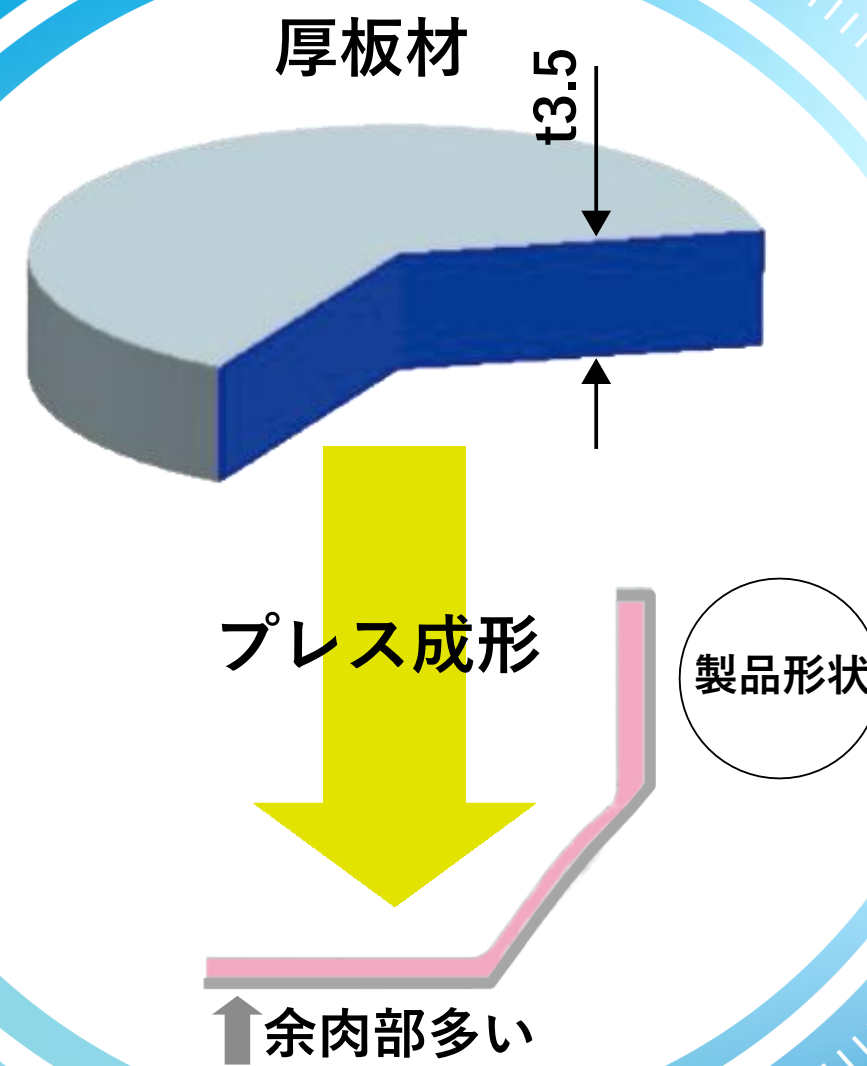
製品技術

- ・ 薄板を増肉と減肉をしながら高精度でプレス成形

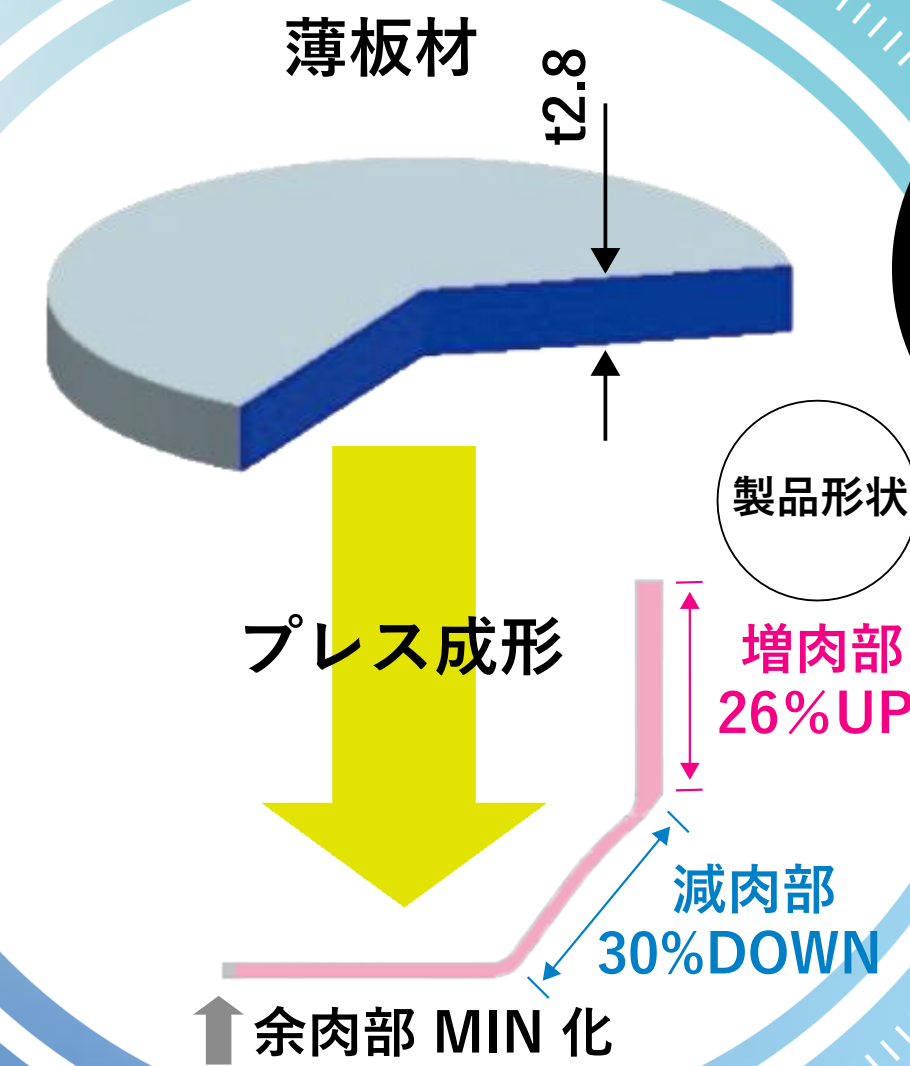
最大増肉量：26%UP

最大減肉量：30%DOWN

『従来工法』



『増減肉工法』



プレスのかで、未来にプラス。